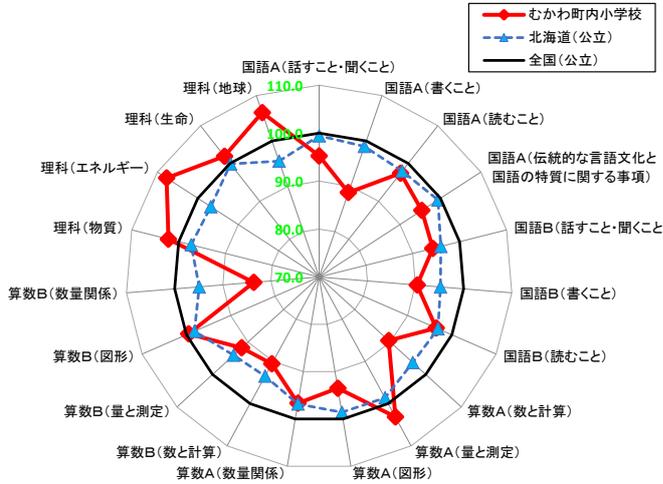


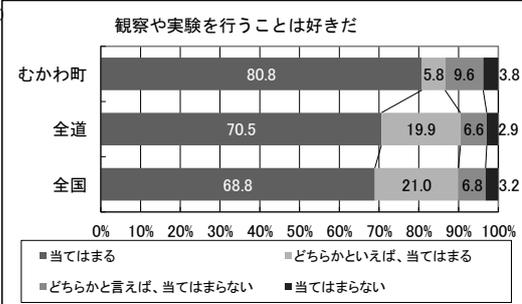
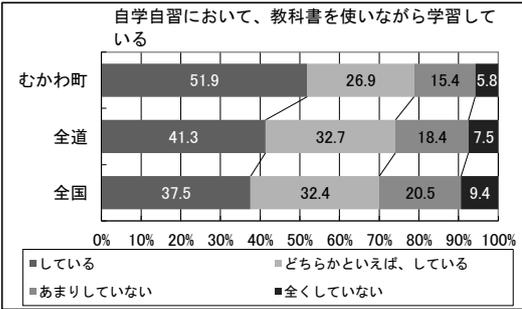
■むかわ町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:52人)

【教科全体の状況】

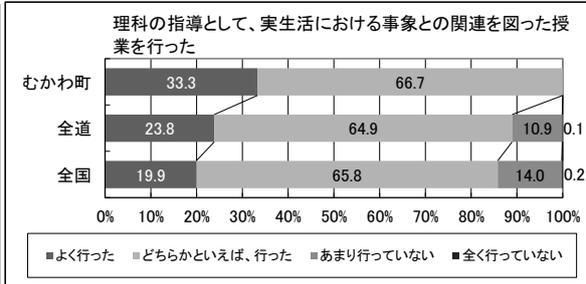
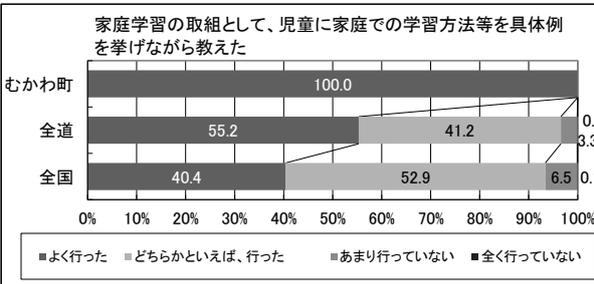
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	分析内容
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科において、全国を上回っている。 ○ 国語A・Bでは、「読むこと」で全国に最も近くなっている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」で全国を上回り、Bでは、「図形」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自学自習において、教科書を使いながら学習している」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「観察や実験を行うことは好きだ」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての学校が、「家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えた」と回答している。 ○ 「理科の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。

【むかわ町の学力向上策】

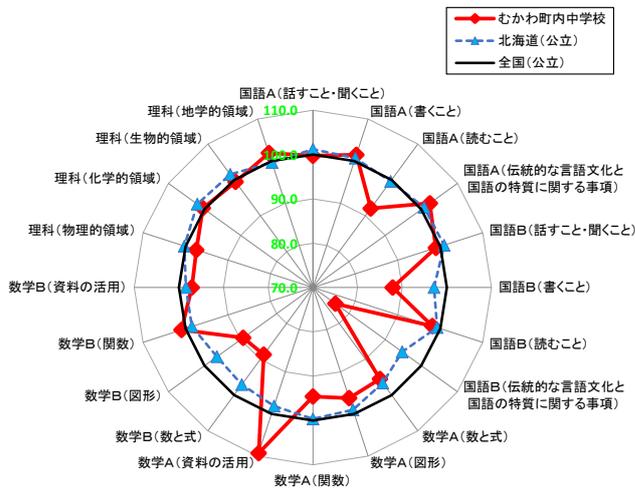
- ◎ 町独自の学習支援員、補助教員の配置
- ◎ 町学力向上対策協議会を中心に、標準学力検査(CRT)の分析による指導方法の充実・改善
- ◎ 学校教育と社会教育が連携した学びの環境整備の充実
- ◎ 「家庭学習のてびき」の配付及び「生活実態アンケート調査」の実施による家庭と連携した家庭学習習慣の定着と内容の取組の充実
- ◎ 小・中学校の連携、9年間を見通した学習・生活規律の定着

■むかわ町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:40人)

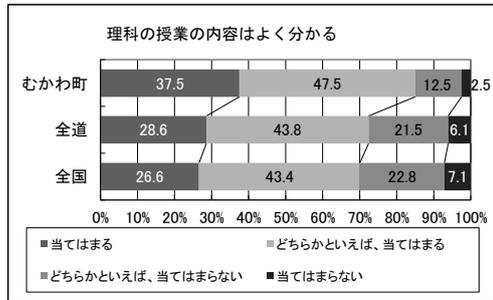
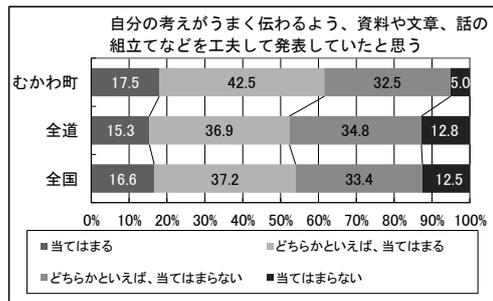
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

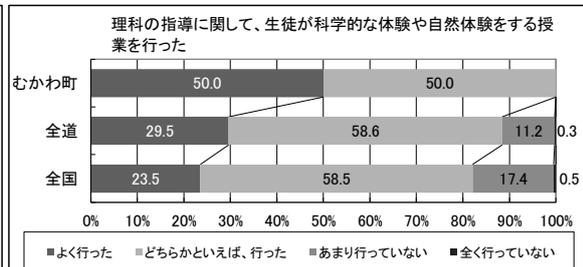
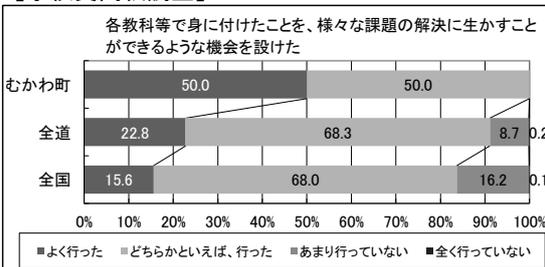
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aにおいて、全国を上回っている。 ○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回り、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国に最も近くなっている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」、Bでは、「関数」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「化学的領域」「地学的領域」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が、生徒が各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けたことにより、生徒は自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表するようになり、国語Aで成果が見られたと考えられる。 ○ 学校が、理科の指導に関して、生徒が科学的な体験や自然体験をする授業を工夫したことにより、生徒は、理科の授業の内容がよく分かるようになり、「化学的領域」「地学的領域」で全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「理科の指導に関して、生徒が科学的な体験や自然体験をする授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【むかわ町の学力向上策】

- ◎ 町学力向上対策協議会を中心に、標準学力検査(CRT)の分析による指導方法の充実・改善
- ◎ 「家庭学習のてびき」の配付及び「生活実態アンケート調査」の実施による家庭と連携した家庭学習習慣の定着と内容の充実
- ◎ 学校教育と社会教育が連携した学びの環境整備の充実
- ◎ 全国学力・学習状況調査の過去問題や、ほっかいどうチャレンジテストの授業における積極的な活用
- ◎ 小・中学校の連携、9年間を見通した学習・生活規律の定着